



秋田県立 秋田南高等学校中等部 (中高一貫教育校)開校



ごあいさつ

秋田県知事 佐竹 敬久

本日、秋田県立秋田南高等学校中等部の開校式典が挙行されますことは誠に喜ばしく、心よりお祝い申し上げます。

さて、秋田南高等学校中等部は、県立学校としては県内3校目の併設型中高一貫教育校として、この春誕生しました。開校以来50年以上にわたり、県内屈指の進学校として高校教育を牽引してきた秋田南高等学校が、更なる発展を目指し、幾多の課題を乗り越えて、この日を迎えられたことは、誠に感慨深く、関係各位の熱意と御尽力に対して、心から敬意を表します。

グローバル化が急速に進展する現代において、本県の産業や経済を活性化するためには、「秋田県を支えるグローバルな視点をもった人材の育成」が急務であります。その観点から、中等部の教育理念「郷土愛

秋田県立秋田南高等学校中等部(中高一貫教育校) 開 校 式

日 時/平成28年10月8日(土)13:00 会 場/秋田県立秋田南高等学校・中等部 第一体育館

◆【記念式典】13:00~13:40

◆【記念企画】13:50~14:20

生徒発表

「グローバルリーダーを目指して」

◆【記念講演】14:30~15:30

講師:板東 久美子氏

(前消費者庁長官・元秋田県副知事)

「21世紀が求める人材」



ごあいさつ

秋田県立秋田南高等学校・中等部
校長 佐藤 利正

今年度、秋田南高等学校は中等部を併設し、中高一貫教育校となりました。基本理念はグローバルリーダーの育成です。昭和37年の学校創立以来、「獨立自尊」を校訓とし、世界や郷土を舞台に活躍する人材を送り出してきた本校ですが、技術革新やグローバル化が急速に進展する中で、今まで以上に、高い能力とグローバルな視点をもって社会に貢献するリーダーを育成することを目指します。

これからのリーダーに必要な資質は、「基本的な知識・技能・習慣」「探究力」「協働力」だと考えます。これは、授業をはじめとして部活動や学校行事などの教育活動全体の中で、これまでも本校が養ってきた力

「切磋琢磨し歴史築く」

秋田南高中等部

開校式、生徒ら誓い合う

今年4月に誕生した秋田市仁井田の秋田南高中等部（佐藤利正校長）の開校式が8日、同校体育館で開かれた。秋田南高の特色を生かしながら、中等部として新たな歴史を築くことを誓い合った。

中等部の1年生80人のほか、職員や保護者ら約1200人が出席。米田進県教育長の式辞、佐竹敬久知事の祝辞に続いて、佐藤校長が「中等部と高校の生徒が共に学び合う中で、新たな感性や価値観が形成されることを期待している」とあいさつ。

中等部1年生を代表して高橋乃愛さん(13)が「6年間、勉強や部活動に励みながら仲間と切磋琢磨し、考え方を深めたい。高校の先輩と共に新たな歴史をつくっていききたい」と誓いの言葉を述べた。

式典後は、同校の目指す「グローバルリーダー」について、中等部生と高校生の計4人がパネルディスカッション形式で発表。英語力や広い視野を身に付け、医療現場や農業分野で活躍できる人間になりたいなどと、それぞれの夢や目標を語った。

消費者庁長官や県副知事を経て、現在は消費者庁顧問を務める板東久美子さんによる「21世紀が求める人材」と題した講演も行われた。

(川村巴)



生徒ら約1200人が出席した秋田南高中等部の開校式